

2026 年 8 月 8 日

2026 年 夏 の 高 校 野 球

林 但

第 108 回全国高校野球選手権大会は 8 月 5 日、甲子園球場で開会式があり、初出場の八王子実践の矢沢陵磨主将が選手宣誓を務めました。

宣誓で私たちは、全ての方々に感謝を抱き、戦っていきます。人生には、幾多の困難が待ち受けています。人々は、明日へ踏みだそうと歩みを進める度に、自然は何度も、何度も大きな試練を与えてきます。（中略）

7 月 28 日に熊本で発生した最大震度 7 の地震を踏まえ、「今、野球ができることは決して当たり前ではありません」と感謝の意を表明し、「**高校球児はいい顔をして野球をしよう**」と力強く宣誓しました。ここでいう「いい顔」とは、緊張した顔、勝負に敗れ涙をこらえる顔、感謝にあふれた笑顔など、状況に応じた前向きな表情を指しています（中略）

この**聖地甲子園で、野球ができることへの感謝を胸に、多くの人々に感動や勇気を与えられるよう、全力疾走で駆け抜け、プレーすることを誓います**と気持ちの良い素晴らしい宣誓でした。

昨日 7 日以降は「朝の部」と「午後の部」の初めて分けて 4 試合を行う。熱中症対策も施されているものの、1, 2 回戦のみで 3 回戦は今までの通りとなっている。昼間の時間帯は少し心配であるが、過去 3 年間を分析すると熱中症にかかりやすいのは 10 時半～13 時に件数が多いためこの時間を避けて行うとのことで見守りたい。

もうひとつ気になるのは県代表の横浜高校と沖縄尚学高校の優勝候補同士が 1 回戦（第 6 日目 13 時）で当たることである。ともに悔いのない試合を期待しています。

7 日第 3 試合は熊本地震の被災地熊本県代表の「有明」の選手たちは、**一生懸命頑張ることを意識したプレーで大逆転勝利に感動を覚えました。次戦も、どんなに劣勢に立ってもあきらめないで取り組んでほしい**と思います。

以上